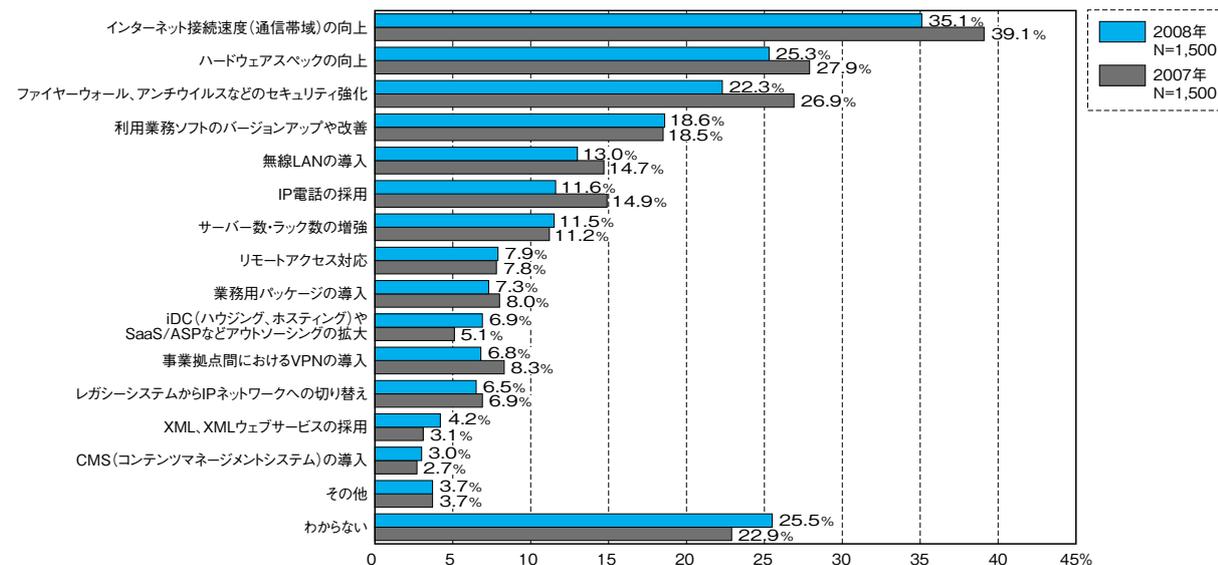


取り組みたい技術・インフラ

■ 取り組み意向は接続速度やハードウェアスペックの向上

資料 7-9-6 費用対効果を期待して今後取り組みたい技術やインフラ(複数回答) [2007年-2008年]



費用対効果を期待して今後取り組みたい技術やインフラをみると、「インターネット接続速度(通信帯域)の向上」が35.1%で最も高く、次いで「ハードウェアスペックの向上」が25.3%である。昨年と比較して全体的に比率が減少しているものの、順位や傾向に大きな違いは見られない。

©impress R&D, 2008

■ 大企業ほど技術やインフラへの取り組みに積極的

資料 7-9-7 費用対効果を期待して今後取り組みたい技術やインフラ(複数回答) [従業員規模別]

	全体 N=1,000	1~9人 N=55	10~49人 N=163	50~99人 N=92	100~299人 N=161	300~999人 N=193	1,000~4,999人 N=171	5,000人以上 N=165
インターネット接続速度(通信帯域)の向上	35.1%	35.8%	32.9%	45.8%	33.5%	33.5%	32.2%	37.1%
ハードウェアスペックの向上	25.3%	31.1%	25.3%	26.4%	26.4%	20.9%	23.5%	25.3%
ファイアーウォール、アンチウイルスなどのセキュリティ強化	22.3%	19.9%	26.3%	21.5%	18.9%	23.3%	21.3%	22.3%
利用業務ソフトのバージョンアップや改善	18.6%	16.6%	18.8%	16.7%	21.1%	18.1%	17.0%	20.5%
無線LANの導入	13.0%	10.6%	11.2%	11.1%	11.0%	13.0%	14.8%	18.3%
IP電話の採用	11.6%	7.3%	11.2%	11.8%	12.8%	15.8%	9.1%	12.2%
サーバー数・ラック数の増強	11.5%	1.3%	5.9%	13.2%	12.3%	14.9%	17.8%	14.4%
リモートアクセス対応	7.9%	6.0%	4.6%	6.9%	9.7%	8.8%	7.4%	12.2%
業務用パッケージの導入	7.3%	3.3%	7.2%	6.9%	10.1%	8.8%	4.3%	8.7%
iDC(ハウジング、ホスティング)やSaaS/ASPなどアウトソーシングの拡大	6.9%	1.3%	3.3%	6.3%	3.5%	9.3%	12.6%	10.9%
事業拠点間におけるVPNの導入	6.8%	2.6%	3.0%	6.9%	7.5%	8.4%	7.4%	11.8%
レガシーシステムからIPネットワークへの切り替え	6.5%	0.0%	1.3%	4.2%	8.8%	8.8%	11.7%	9.2%
XML、XMLウェブサービスの採用	4.2%	0.7%	2.0%	3.5%	3.5%	4.7%	5.7%	8.7%
CMS(コンテンツマネジメントシステム)の導入	3.0%	1.3%	1.0%	4.2%	0.9%	3.7%	3.5%	7.0%
その他	3.7%	6.0%	4.9%	2.1%	1.8%	3.7%	2.2%	4.8%
わからない	25.5%	23.2%	27.0%	26.4%	24.7%	25.6%	23.0%	27.5%

©impress R&D, 2008

費用対効果を期待して今後取り組みたい技術やインフラを従業員規模別にみると、規模間での大きな違いはみられないが、規模が大きな企業ほどより多くの技術やインフラに取り組もうとする比率が高い傾向にある。



[インターネット白書 ARCHIVES] ご利用上の注意

このファイルは、株式会社インプレスR&Dが1996年～2012年までに発行したインターネットの年鑑『インターネット白書』の誌面をPDF化し、「インターネット白書 ARCHIVES」として以下のウェブサイトで公開しているものです。

<http://IWParchives.jp/>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、データ、URL、名称など)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真・図の作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は掲載されていない場合があります。
- このファイルの内容を改変したり、商用目的として再利用したりすることはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用される際は、出典として媒体名および年号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレスR&D)などの情報をご明記ください。
- オリジナルの発行時点では、株式会社インプレスR&D(初期は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めました。すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接および間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

お問い合わせ先

株式会社インプレス R&D

✉ iwp-info@impress.co.jp